

令和2年度

地方創生推進交付金

事業評価書

三重県明和町

地方創生推進交付金事業 事業評価書

作成日

令和3年5月10日

事業分野	⑤観光振興(DMO)等の観光分野				
事業名	めいわのチカラ 地域資源を活用した産業・観光トータルプロジェクト				
事業期間	始期	平成31年4月	～終期	令和4年3月	
担当課・係	斎宮跡・文化観光課		記入者	西村 恵美	内線 621

事業の目的	<p>設立された明和観光商社が、町の観光・地域商社機能の中心的役割を担い、観光来訪者の増加のみならず、特産品の販路拡大・新商品開発や町内の農家や空き家を活用した農泊・民泊による宿泊施設不足の解消等、多くの事業を一体的・複合的に推進することにより、明和町の特色を発揮し、観光・地域経済の振興につなげていく。また、明和観光商社が明和町の産業・観光の底上げをするとともに、事業実施による雇用創出や付加価値の向上などにより、地域経済を牽引し、高い経済波及効果とまち・ひと・しごとの好循環を生み出すことを目指す。</p>
現状と課題	<p>観光入込客数は微増で推移してきたが大幅な増加にはつながらず、また、令和2年度には新型コロナウイルスの影響を受け約半分に減少した。 また、新型コロナウイルスの影響により移動制限等のある中、県内周遊、マイクロツーリズム等をすすめていく動きも出てきた。 観光振興のためには、地元にある地域資源を発掘・情報発信し、最大限活用することが必要であり、行政や事業者が個々に取り組みのではなく、観光DMOを中心としてこれまでにない新たな取り組みをすすめ、関係団体と連携し、地域を挙げて取り組むことが必要となっている。</p>

個別事業名	事業の評価						事業内容の詳細	
	事業費及び評価 事業費は単位:千円		令和2年度 政策5原則評価					
財源内訳	事業費	自立性	将来性	地域性	直接性	結果重視	総合評価	
地域資源を活用した産業・観光トータルプロジェクト	国庫補助金	21,487	2	3	2	2		2
	県支出金							
	起債							
	その他()							
	一般財源	21,489						
	事業費計	42,976						
財源内訳	国庫補助金		自立性	将来性	地域性	直接性	結果重視	総合評価
県支出金								
起債								
その他()								
一般財源								
事業費計								
財源内訳	国庫補助金		自立性	将来性	地域性	直接性	結果重視	総合評価
県支出金								
起債								
その他()								
一般財源								
事業費計								
財源内訳	国庫補助金		自立性	将来性	地域性	直接性	結果重視	総合評価
県支出金								
起債								
その他()								
一般財源								
事業費計								
財源内訳	国庫補助金		自立性	将来性	地域性	直接性	結果重視	総合評価
県支出金								
起債								
その他()								
一般財源								
事業費計								
事業費合計		42,976	※3(主旨に完全一致)、2(概ね一致)、1(一部一致)、0(不一致)の4段階で記入					

予算科目別執行状況

予算科目	執行額(円)	執行内容
2.1.14.18 (負担金補助 及び交付金)	42,975,168	一般社団法人明和観光商社への交付金

評価視点	評価コメント															
事業構成の妥当性	明和観光商社が行政、企業、団体、個人と連携して地域資源を活用し、観光や産業の中心 的な役割を担い地域経済を牽引し、経済普及効果を向上させるのは妥当と考える。															
総合戦略で設定した KPIとその達成度	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>KPI</th> <th>達成度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>【KPI】12,000,000円 ふるさと納税手数料</td> <td>【達成度】15,169,792円 受託について観光商社と町との調整から2020年からの事 務移行となり、特産品開発を進める中で様々な事業者の協 力を得ることができた。</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>【KPI】1,000,000円 ECサイト販売手数料</td> <td>【達成度】120,539円 ECサイトを立ち上げ、見やすくわかりやすいシステム構築 に努めた。Yahooショッピングでも検索できるようになった。</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>【KPI】600,000円 旅行商品販売額 (滞在型交流プログラム)</td> <td>【達成度】395,600円 コロナ禍であったが、キャンプ場での体験プログラムやレン タサイクルで販売額を伸ばした。</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>【KPI】1,800,000円 開発した商品等の販 売額</td> <td>【達成度】1,632,573円 満月屋台の売り上げや明和カレー等の商品販売額で売り 上げを伸ばした。</td> </tr> </tbody> </table>	設定値	KPI	達成度	①	【KPI】12,000,000円 ふるさと納税手数料	【達成度】15,169,792円 受託について観光商社と町との調整から2020年からの事 務移行となり、特産品開発を進める中で様々な事業者の協 力を得ることができた。	②	【KPI】1,000,000円 ECサイト販売手数料	【達成度】120,539円 ECサイトを立ち上げ、見やすくわかりやすいシステム構築 に努めた。Yahooショッピングでも検索できるようになった。	③	【KPI】600,000円 旅行商品販売額 (滞在型交流プログラム)	【達成度】395,600円 コロナ禍であったが、キャンプ場での体験プログラムやレン タサイクルで販売額を伸ばした。	④	【KPI】1,800,000円 開発した商品等の販 売額	【達成度】1,632,573円 満月屋台の売り上げや明和カレー等の商品販売額で売り 上げを伸ばした。
設定値	KPI	達成度														
①	【KPI】12,000,000円 ふるさと納税手数料	【達成度】15,169,792円 受託について観光商社と町との調整から2020年からの事 務移行となり、特産品開発を進める中で様々な事業者の協 力を得ることができた。														
②	【KPI】1,000,000円 ECサイト販売手数料	【達成度】120,539円 ECサイトを立ち上げ、見やすくわかりやすいシステム構築 に努めた。Yahooショッピングでも検索できるようになった。														
③	【KPI】600,000円 旅行商品販売額 (滞在型交流プログラム)	【達成度】395,600円 コロナ禍であったが、キャンプ場での体験プログラムやレン タサイクルで販売額を伸ばした。														
④	【KPI】1,800,000円 開発した商品等の販 売額	【達成度】1,632,573円 満月屋台の売り上げや明和カレー等の商品販売額で売り 上げを伸ばした。														
地方創生推進に 関する貢献度	観光DMO法人である明和観光商社が、これまで行政や事業者等が単体で行っていた観光 振興と地域資源を活用した産業振興の取り組みを一体的に行うことにより、効果的かつ効 率的な取り組みとなる。地域未来投資促進法における三重県の基本計画に基づく地域牽引 事業者として明和観光商社が地方創生推進事業の実施を通じ、特産品の開発やヘルス ツーリズムの商品化をはじめとする新たな観光・地域資源の発掘、付加価値の創出、雇用 の創出につなぐことができる。															
総合評価 (今後の展開など)	<p>事業実施体制を確立するための人材を確保するため、商社メンバーの育成とともに地域内 での支援人材の育成も併せて行った。また、観光商社自身の魅力をアップするため各施策 にかかわる大学と連携し地域資源を活用した商品開発やPR支援事業を実施し、DMO組織 の魅力向上に努めた。</p> <p>観光産業プロモーション動画を作成し、明和町の魅力をPR。また明和町が持つ様々な魅力 (暮らしやすさ・文化・観光資源・人・行事など)をWebマガジンの記事として作成しSNSや WEB等で掲載することにより、情報拡散の取り組みを強化し明和町の認知度・イメージの向 上を図った。</p> <p>次世代を担う若者から明和町の観光・産業をはじめとするまちづくり、ひとづくりに関する柔 軟なアイデア・提案を公募し新たな施策につなげるためセミナーを開催。</p> <p>ヘルスツーリズム推進のための人材育成養成講座の開催、セラピーガイドの研修となるよう モニターツアーを実施し、ヘルスツーリズムの組織づくりを推進し体制整備を行った。</p> <p>ネット上の仮想商店街で「売れる商品づくり」を仕掛け、収益性のあるECサイトの仕組みを 構築した。積極的に商談会等にも参加し、販路拡大に向けて進めている。</p> <p>宿泊施設が少ない明和町において滞在交流型の観光を進め、地域経済・観光の活性化を 図るために空き家活用のためのモデル事業を実施し、観光を中心とした空き家活用計画を 立てた。</p> <p>これらの様々な事業を通じて町の魅力を発信し、町の産業や観光などの施策に総合的に取 り組み、地域と連携して町の活性化をめざしている。</p> <p>新型コロナウイルスによる感染が続く中、オンライン会議等あらゆる手法を駆使し、新しい 生活様式に応じた新たなツアー商品の開発、マイクロツーリズムなどを検討し、最終年度と なる地方創生交付金事業を積極的にすすめ、地域経済の牽引につながるようより一層取り 組みを図る。</p>															

今後の見 直し等につ いて	令和3年度については最終年度となることから、各事業の深化を図り、収益性や地域のニーズに合わせ た取捨選択、見直しを立て、自立化に向けてさらなる取り組みを進めていく。
---------------------	---